

オールドルーキー

1 月より、十数年振りに外回りの業務をしています。まだまだ不慣れなため、他のスタッフとの同行訪問や簡単な要件の訪問中心ではありますが、見るもの、聞くこと、触るものが新鮮な日々を送っています。

今まで、事務所での業務では、ご利用者やご家族、ケアマネジャーの方の「顔を見て話す」機会が限られていました。しかし、訪問して実際にお会いすることで、表情や雰囲気、しぐさなどからその方の想いのようなものを感じられる点に、一番大きな違いを感じています。

覚えなければいけないことが多いにもかかわらず、年齢のせいか、なかなかできない自分に不甲斐ない思いもしています。事務業務に長年携わっていた経験も活かしながら、一日でも早くご利用者やご家族に安心してもらえそうな対応ができるようになりたいと思っています。

玄関先の花瓶を倒してしまったり、帰り際にドアに頭をぶついたり、お宅が見つけれずにウロウロしたりと、日々失敗の連続でご迷惑をおかけしますが、温かい目で見ていただけるとありがたい限りです。(2020年4月)

